



## 『えほんのもり』ができました！



今年度の園内研究は、絵本やおはなしとの出会いを通して、子どもたちの心や言葉を豊かにし、のびのびと表現する姿を育てようと、様々な実践を重ねています。その取り組みや子どもたちの様子は、今後こちらの通信でもお伝えしていく予定です。

第1回の通信でご紹介するのは、2学期から玄関ホールに新設した『えほんのもり』です。「園内のいろいろな場所で絵本に出合えるよう、ダイナミックな環境構成がしたい！」という先生たちの希望で、玄関ホールを大改造しました。もともとは靴箱だった場所に、主事さんご協力の下、絵本棚を作りました。子どもたちがこの場所に愛着がもてるよう、『えほんのもり』という名前をつけ、絵本棚のペンキは年長いるか組に塗ってもらいました。新しいベンチを購入し、天井には新しく電気までつけてもらいました。



夏休み中の大改造だったため、2学期がスタートし、玄関ホールが生まれ変わっていることを知った子どもたちは大喜び！「えほんのもりに行ってきます！」と、連日子どもたちが嬉しそうに絵本を手にとったり、友達や先生と一緒に絵本を楽しんだりする姿が見られています。



『えほんのもり』は、子どもたちが長く楽しみ、安心して過ごせる場所になるよう、定期的に絵本や掲示を入れ替えていきます。現在は、夏休み中に親子で読んだ絵本の中から「おすすめのえほん」を1冊ずつ紹介していただいたカードを全園児分掲示しています。おすすめしていただいた絵本で園文庫になかったものは新しく購入し、絵本を揃えました。

毎月末に実施している「かんがる一文庫（親子絵本貸し出し）」の日には、『えほんのもり』も開放する予定ですので、ぜひ親子で楽しんでくださいね！